



P.2-3
町長就任のあいさつ
P.4-5
春季消防演習
P.6-7
春祭り

町長就任のあいさつ

たくさんの町民・職員の皆様を迎えられ、2期目の登庁をした4月20日、2050年に2,000人を下回るといふ町の未来を変えられるか、人口減少に備えてどう行政サービスやこの美しい西川町を維持していくか、その岐路に佇むわが町のかじ取りをしっかりと担う決意を新たにいたしました。



▲お出迎への皆さまにお礼

1. 行政・地方公務員の役割

(1) 行政の役割＝町民の生命・財産を守ること、笑顔で楽しい町にすること

- ① 「生命・財産を守る」ための行政の役割を担ってまいります。
病院を維持、消防機能や危機管理体制の整備、災害の起きない治山事業、水道・電気や道路等の公共インフラを守る必要があります。
- ② 「笑顔で楽しい町にする」ための行政の役割を担ってまいります。
 - ・楽しいことを増やす事業（楽しいイベント開催、やりたいことを応援する、ミニデイ・サロン等の実施）
 - ・未来・希望が感じられる事業（子供たちへの投資、若い方がいきいき町づくりに参加推進）
 - ・辛いことを減らす事業（病気の未然予防、今ある空き家の対策、交通、健康等生活環境の改善）
 - ・辛いことを起こさせない事業（介護の未然予防、空き家を減らすこと、荒廃農地にならないようにする）



▲たくさんの町民に迎えられる菅野町長

(2) 地方公務員の役割＝課題解決に向けた施策や法定等事務の執行

まず課題を把握するためには、住民の声を聞く必要があります。その時間を増やすために、わが町では、1人に1台ノートパソコン、電子決裁の導入など効率化を進め、4年間で300回を超える対話会を開催してきました。

2. 行政の課題解決までは時間がかかります

例えば「サロndeいりまる」に伺い、ある住民から「大雨で水路が越水し、住宅浸水したことがあるので対応ほしい」と要望を頂きました。後日、担当課に事実確認し、その上で現地に伺って専門職員と工法を検討し、集水桝をつくるための予算化の検討を行い、今年の5月1日に議会で可決された予算にその工事を盛り込むことができました。

このように、「集水桝」をつくる事業は、課題を教えて頂いたのは昨夏であり、完成予定は今夏です。スピード解決したつもりですが、それでも1年経過いたしました。

「集水桝」完成までは、以下のような調査・手続きが必要になります。

- ① 対話会、日常の業務で課題を把握する（課題の優先順位も比較する）
- ② 担当課は、現地を確認し、解決策を練っていく
- ③ 課題解決の工法（補助事業は補助要綱づくり、委託事業は仕様書づくり）を検討する
- ④ 財源確保のための各省市・県への要望活動、実施に向けた公平性、将来負担の調査
- ⑤ 企画財政課に提出し、財政協議を行う。その後、町長査定
- ⑥ 原則、（3カ月に1度開催される）定例議会に予算案を提出
- ⑦ 可決頂いた事業を予算化し、入札など適切な事務を行い実行



▲課題を把握し現場確認（原）

3. 町民の皆様へのお願い！対話する機会・現地をみる機会をいただきたい

上記①～⑦で、私は、最初の①が最も高い段階と考えています。これを、町民の皆様のご協力により、段階を低くしていただきたいのです。

これからは「地域で●●のことで話すから来てほしい!」「●●をするから（危険箇所を見に行くから）、来てもらえないか」、など、皆様からお声がけいただければありがたいです。



▲地域の風習も教えていただきました（吉川）



▲どこでも教えていただき感謝（水沢）

2期目「対話」の形として、問わず町民の皆様から課題や地域のことを私たちに教えてください。定期的な人事異動がある私たちは、まだまだ地域の知らないことがたくさんあります。私たち行政の使命である「課題解決に向けた行政施策や法定等の事務を実行する」には、「町民の皆様の声に聞く」ことが仕事の源流にあると私は考えています。

皆様にご教える機会がありましたら、直接私か、町長直轄の総務課政策主幹グループにご連絡いただければと思います。

4. 元氣な挨拶と書き留める(メモ)を基本姿勢として皆様に向き合っています

先日、小学生の代表者から、紙で作ったお花をプレゼント頂きました。子供たちの自発的に考えてくれたことにも感激し、この町の未来は明るいと感じました。

お花は、補助金を獲得したお祝いに、また役場内の装飾に使っていきたく思います。

次の4年間も、町民の皆様にご「ここに生まれてよかった」と思ってもらえるよう、私たちは「元氣な挨拶」と「しっかりメモすること」を徹底することをお誓い申し上げます。



▲飾るお花をいただきました

西川町長選挙 西川町議会議員補欠選挙

任期満了に伴う西川町長選ならびに西川町議会議員補欠選挙が4月12日に行われました。投票率は83%で町民の高い関心を集めました。

西川町長選挙

投票結果

○ 当日有権者数：3,857 ○ 投票者数：3,229 ○ 棄権者数：628 ○ 投票率(%)：83.72

開票結果

○ 投票総数：3,229 ○ 有効投票数：3,199 ○ 無効投票数：30

候補者別得票数

当選 菅野 大志：2,147 大泉 敏男：1,052

西川町議会議員選挙

投票結果

○ 当日有権者数：3,857 ○ 投票者数：3,227 ○ 棄権者数：630 ○ 投票率(%)：83.67

開票結果

○ 投票総数：3,227 ○ 有効投票数：3,130 ○ 無効投票数：97

候補者別得票数

当選 奥山 友幸：1,603 国井新一郎：1,527

4月13日当選証書付与式が行われ、今回の選挙の当選人に当選証書が付与されました。



▲当選証書付与式



▲初当選された奥山友幸さん

多様な意見があると思いますが、町の発展を最優先に自分の意見をしっかりと述べさせていただき、一生懸命、町のため、町民のために頑張っていきます。



分列行進



各個訓練 (女性部)



防火パレード (にしかわ保育園)

令和8年度西川町春季消防演習

4月26日(日)、西川交流センターあいべ駐車場や間沢下掘交差点付近を会場に「西川町春季消防演習」が開催されました。演習には、8年度から設立された役場消防部8名の参加を含め、消防団員220名、消防ポンプ自動車5台、小型動力ポンプ付き積載車6台が参加しました。

あいべ駐車場では各個訓練や行進間における小隊訓練、小型ポンプ操法が、間沢下掘交差点では火災防ぎょ訓練が披露され、町民の安全と安心を守る重要な役割を再認識していました。また、にしかわ保育園の園児たちによる防火パレード、各隊による分列行進が行われ、観覧に訪れた皆さんに無火災を呼びかけました。



火災防ぎょ訓練



自動車ポンプ操法 (間沢)

令和7年度

消防関係表彰受賞者

※継承略、階級は令和7年度による

消防庁長官表彰

- 永年勤続章
本部付分団長 大泉 誠

山形県知事表彰

- 金条章
第4分団第2部 (大井沢消防団)
- 特別功労章
第3分団副分団長 古澤 和彦
第4分団第2部部長 金子 光弥
- 功労章
第1分団第2部部長 松田 太
第2分団第3部部長 工藤 茂範
第3分団第2部班長 渡辺 明仁
- 功績章
第2分団副分団長 佐藤 記由
第2分団第2部部長 荒木 仁志
第1分団第1部団員 安孫子利広
第3分団第2部団員 古沢 茂晴

- 精練章
第1分団第1部班長 土田 順一
第1分団第2部班長 高橋慎太郎
第2分団第1部班長 和田 健一
第3分団第3部班長 大泉 聡
- 永年勤続退団者 (勤続20年以上)
齊藤 和夫 (勤続32年)
飯野 一幸 (勤続30年)
大泉憲一郎 (勤続28年)
飯田 夏美 (勤続28年)
設楽 友弘 (勤続25年)
設楽 純市 (勤続25年)
荒木 勝 (勤続21年)
奥山 良徳 (勤続20年)
- 令和7年度退職者表彰
伊藤 大輔 (勤続17年)
荒木 成郎 (勤続17年)
松田 文晴 (勤続16年)

- 家族功労者表彰
大泉 智恵 (本部付分団長 大泉 誠)
- 消防活動家族協力者
志田 利幸 (第4分団分団長 志田 裕)
- 消防団活動貢献事業表彰
西村山地方森林組合 (代表 横山 修)

日本消防協会長表彰

- 精練章
本部付分団長 松田 孝志
本部付分団長 大泉 誠
- 勤続章
第4分団分団長 志田 裕
第4分団第2部団員 志田 聖人

山形県消防協会西村山支部長表彰

- 優良団
第1分団第2部 (吉川消防団)

永年勤続表彰

(※山形県消防協会30年/同西村山支部15年~25年以上/西川町10年以上)

- 勤続45年
団長 佐藤 重三
- 勤続40年
本部付分団長 菅野 喜章
- 勤続30年
本部付分団長 大泉 誠
第4分団分団長 志田 裕
第4分団第2部団員 志田 聖人
- 勤続25年
第1分団副分団長 松田 達也
第3分団副分団長 古澤 和彦
第4分団副分団長 山合 信孝
第1分団第1部部長 佐藤 清
第2分団第3部部長 工藤 茂範
第1分団第1部団員 安孫子利広
第2分団第2部団員 佐藤 健
第2分団第2部団員 阿部 正敏

- 第4分団第1部団員 志田 昭宏
- 第4分団第1部団員 今野 和久
- 第4分団第1部団員 清野 智和
- 第4分団第2部団員 佐藤 利春
- 勤続20年
第3分団第1部部長 古澤 芳夫
第2分団第3部班長 荒木 政佳
第2分団第2部班長 佐藤 恭輔
第2分団第1部団員 奥山 智章
第3分団第1部団員 庄司 一喜
第3分団第1部団員 古沢 友宏
第3分団第2部団員 井場 安則
第4分団第1部団員 宮林 喜浩
第4分団第2部団員 前田 淳
第4分団第2部団員 鈴木真一郎
- 勤続15年
第4分団第2部班長 加藤 仁司
第1分団第2部団員 阿部 秀隆
第2分団第1部団員 清野 裕
- 第3分団第2部団員 井場 貴浩
- 第3分団第3部団員 飯野 誠
- 第3分団第3部団員 大泉 拓也
- 第4分団第2部団員 山木 大輔
- 勤続10年
第4分団第1部班長 今野 隆
第1分団第3部団員 佐藤 達子
第1分団第3部団員 佐藤 幸子
第1分団第3部団員 松田 直美
第2分団第2部団員 日塔 勇太
第2分団第2部団員 設楽 勝
第2分団第2部団員 和賀 誉
第2分団第2部団員 日塔 拓人
第2分団第3部団員 白田俊太郎
第2分団第3部団員 白田 和豊
第3分団第2部団員 木村 智史
第3分団第2部団員 大泉 崇人
第3分団第3部団員 阿部 真也

町内の春まつり

photo report

はつらつとした掛け声をかけながら、みこしを担ぐ地域の皆さん。晴天のもと、春の風を感じながら喜びあった各地区のお祭りの様子を紹介します。



▲沿道にもたくさんの町民が集いました (海味地区・5月3日)



▲うちわでお知らせ、「春祭り始まります」(睦合地区・5月3日)



▲いえーい! テンション上がってます (海味地区・5月3日)



▲六年ぶりの太鼓を披露し盛り上がりました (綱取地区・5月5日)



▲厳かな雰囲気の中神楽が舞い踊りました (岩根沢地区・5月3日)



▲二地区共同で花火を打上げました (睦合地区・吉川地区・5月3日)

提供: 楳月と山



▲飛び跳ねるくらい楽しい! わっしょい! (吉川地区・5月3日)



▲大人も子どもも一緒に楽しいな~ (吉川地区・5月3日)



▲みんなで神輿を引いてまわります (間沢地区・5月3日)



▲お兄さん、お姉さんがしっかりサポート (入間地区・5月5日)



▲撮ります「はい、チーズ」(水沢地区・5月3日)

～令和8年度5月補正予算の概要～

5月補正予算 3億9,248万円
当初予算と合わせた予算規模 73億9,248万円

令和8年度一般会計補正予算（5月補正）が、町議会で承認されました。

令和8年度当初予算は、4月に町長選挙を控えていたため、法律で支出が義務づけられている経費や、前年度から継続して実施している事業に限って計上する「骨格予算」として編成していました。

今回の5月補正予算では、菅野町長の公約に基づく施策や、新たに国の補助金の内定を受けた事業などを盛り込み、当初予算の骨格に具体的な事業内容を加える予算となっています。

小学校体育館へのエアコン設置や高校生就学支援、カヌービレッジ構想、農林業支援を中心に美しい西川を残す事業を進めていきます。

令和8年度補正予算特集

基本目標別主要事業

「稼ぐ!」地域の資源とデジタルを融合させた魅力ある産業、仕事がある西川町をつくります

米需給調整推進事業 1,000万円

町の水稻生産体制の強化を図るため、認定農業者等が行う水稻の乾燥調製施設、集出荷貯蔵施設及び加工施設の整備を補助します。



必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

みどり共創課

林道整備促進・林道等基盤整備事業 1,000万円

伐採に伴う木材搬出のため、大型車両が通行できない林道を拡幅する事業を対象に、事業費の95%（上限1,000万円）を補助します。



必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

みどり共創課

除雪関係全般に要する経費 3,194万円

既存の歩道用小型ロータリ除雪車は経年劣化により不具合が多発し、今後の修理対応が困難と見込まれることから、安定した除雪体制確保のため新車に更新します。



必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

建設水道課

「道の駅」を核としたローカル ビジネス構築事業/2,277万円

道の駅を核に、新たな交流・関係人口が集う新たな賑わいを創出し、地ビール醸造体制の強化により稼ぐ力の創出を目指します。



必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

かせぐ課

「つながる!」外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にする西川町をつくる

地域づくり活動支援事業 250万円



地域の課題解決やすっだいいことを実現するために活動する地域づくり団体を支援し、活気あるまちづくりを目指します。

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

つなぐ課

西川観光イベント事業 2,000万円



町民のみなさんの声にお応えし、今年で3回目となる「にしかわ夏まつり（花火大会）」を継続開催します。

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

観光課

月山カヌービレッジ構想 推進事業/2,829万円



拠点施設の整備と、月山湖エリアの活用などの取組みを一体的に推進することで、令和10年度までに観光消費額の拡大と、カヌーセンターの利用者5万人達成を目指します。

必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

観光課

「育む!」子育ての希望をかなえ、この地域ならではの学びを保障する西川町をつくる

若者・子育て事業 1,000万円

高校生を持つ保護者の方の経済的負担を軽減するため、就学支援金として高校生1人につき10万円を支給します。



必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

まなぶ課

小学校施設整備事業 1億1,661万円

近年の猛暑による体育館での活動時における熱中症のリスク軽減と安全な運動環境を提供するため、西川小学校体育館へ空調設備を設置します。



必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

まなぶ共創課

「支え合う!」町民だれでもが安心して豊かな心で生活できる魅力的な西川町をつくります

空き家対策に要する経費 1,780万円

特定空家（非常に危険な空き家）に認定された空き家の除却支援補助金の増額（除却費用の1/2補助、100万円上限）及び所有者不在空き家の略式代執行にかかる経費。



必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

総務課

公園の維持管理に要する経費 726万円

対話会で保育園児、小学生の保護者の方からいただいた意見等を踏まえ、西川小学校裏庭に遊具を設置するための実施設計を行います。



必要性	寛容性	経済効果	財源	広報	担い手・関係人口
○	○	○	○	○	○

建設水道課

福祉問題を親身になってサポートします

令和7年12月1日から新体制となった民生児童委員の皆さん（桑原敦さんは、令和8年3月24日から）をご紹介します。

民生児童委員は厚生労働大臣の委嘱を受けた非常勤の地方公務員で、それぞれの地域で住民の立場になって福祉相談に応じ、必要な援助を行い、行政と連携しながら社会福祉の増進のための活動を行っています。皆さん、困った時は一人で悩まず、最寄りの民生児童委員にご相談ください。



熊野・石田
後藤 和子



梅沢1・コーポ睦合
秋場 豊美



梅沢2
設楽 良平



海味1
菅野 靖子



海味1
渡邊 久美



海味2
佐藤 幸夫



海味2
吉見 由美子



海味3
奥山 博



海味4
和田 みつ子



下堀
荒木 良弘



宝沢・西間沢
早坂 啓



上間沢
荒木 久



上間沢・間沢川
小野 京子



網取・沼の平
早坂 芳子



岩根沢・西岩根沢・桂林
岩本 享子



水沢・小沼
柳井 晃子



横 嶋
木村 ルミ子



吉川1・吉川2
松田 祐一



吉川2・吉川3
阿部 二三子



吉川4・吉川5
工藤 宏幸



吉川6
阿部 よし子



原・沼山1・沼山4
荒木 吉則



沼山2・沼山3
荒木 貞義



入間・小山
入間 喜恵子



志津・弓張平・月山沢
今野 美佳



本道寺・月岡
宮林 幸子



大井沢1・中上・萱野
前田 祥



中村南・中村北
大井沢原・桧原・上島
田村 しげよ



児童全般
(主任児童委員)
西谷 輝彦



児童全般
(主任児童委員)
桑原 敦

西川町保健センター

まちの保健室より

町の保健師・管理栄養士・社会福祉士からの
お知らせです



保健センター専門職が、皆さまの暮らしをサポートします！
【保健センターには保健師、管理栄養士、社会福祉士、介護支援専門員がいます】

保健センター（健康福祉課）は、町民の健康づくり、介護予防の拠点です。赤ちゃんから高齢の方まで、町民の皆さまの暮らしに寄り添い、健やかな生活をサポートします。専門職がご自宅への訪問や電話、来所相談でお話を伺います。身近な相談先としてお気軽にお声がけください！

▶健康相談▶栄養相談▶妊娠、子育ての相談▶介護の相談
▶認知症の相談▶心の悩み相談▶生活困窮など…

健康推進係 (☎ 74-5057) ・健康づくり ・予防接種 ・子育て支援 ・健康診断 ・栄養相談 ・心の悩み相談など ・食育	管理栄養士（係長） 松田 敬子 保健師（主任） 佐藤 敦美 保健師（新規採用） 佐藤 佑姫
在宅支援係 (☎ 74-3243) ・福祉に関すること ・障がい者支援 ・生活保護 ・成年後見など ・地域の困りごと ・生活困窮者支援 ・ひきこもり支援	社会福祉士 鈴木 健悟
地域包括支援センター係 (☎ 74-4405) ・高齢者の健康、生活相談 ・介護、認知症予防 ・介護保険サービス利用など	保健師（係長） 服部 祥子 保健師 佐藤梨花子 社会福祉士 川越 妃夏 保健師（任用） 荒木真知子 介護支援専門員（任用） 奥山 照美

※（任用）は会計年度任用職員



伊藤貢先生の

元気アップ！運動教室 PART332

今月のテーマ：「**新年度です！目標を立てて運動習慣を始めてみましょう！**」



山形済生病院
健康増進センターめぐみ
健康運動指導士 伊藤 貢

国立長寿医療研究センターの研究（NILS-LSA）では、身体活動が脳の老化予防に関係する可能性が示されています。

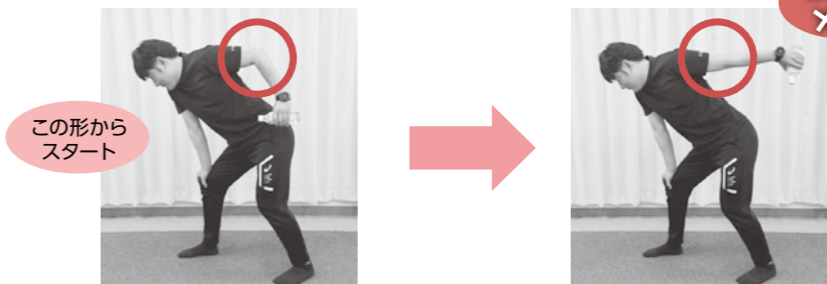
記憶と深く関わる海馬は加齢により容積が減少する傾向がありますが、中強度の運動習慣がある人では、その減少が比較的緩やかである可能性が報告されています。また、遺伝的に認知症リスクが高い方でも、高齢期に身体活動量が多いほど認知機能が維持される傾向が示されています。

運動は無理のない範囲で行い、運動後に爽快感を感じる程度の少し負荷をかけた運動が推奨されています。日々の生活の中で、できることから運動していきましょう。

西川町では、毎月「らくらく運動教室」を開催しています。健康づくり・体づくりの機会として、ぜひご参加ください。（※日程は町のお知らせまたは保健センターにお問合せください。）

ペットボトルを使って筋トレ！腕の筋肉を鍛えましょう！

左右10回
×2セット



①トレーニングする側の脚を後ろに引きます
②反対側の手は膝に置き、体を安定させます

③肘を支点に曲げ伸ばしを繰り返します

参考・引用資料
公益財団法人 健康・体力づくり事業財団
健康づくり2026.4 P13 高齢社会と身体活動・運動の力-脳の老化予防に着目して

●注意点
・体に痛みや不快な違和感があるときは、運動を中止してください。
・呼吸を止めずに、行いましょう。
※ご紹介した運動についてご不明な点がありましたら、運動教室にてご確認ください。

いざ、AI謎解きの世界へ



西川町を舞台に繰り広げられる「記憶を失くした名探偵」の開催を記念して、4月22日、にしかわイノベーションハブTRASにて発表会が行われました。今回で第4弾となるAI謎解き「記憶を失くした名探偵」では、1日8組限定の体験型ミステリー。西川町に実在する「天空石橋」も登場するなど、西川町の魅力を内外にアピールされる内容となっています。



▲「天空石橋」の第一発見者 大沼 香さん



▲バスに乗り込み謎解きに向かう名探偵たち



「西川町に魅力の再発見に繋がる内容となっているので、町の方にも楽しんで欲しい」と語る、窪田望さん (Creator's NEXT代表)

いきいき健幸人

西川で元気に輝く皆さんを紹介します

渡邊 敏博さん (睦合)

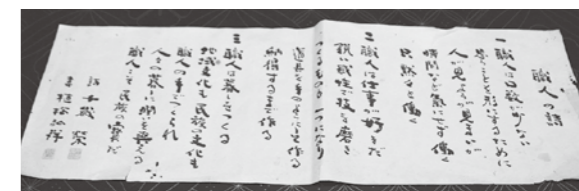
月山やまちから研究会に所属し、町内の小学校や中学校での木工教室の開催にとどまらず、町外でも精力的に木の面白さなどを伝える活動に尽力されています。

「座右の銘なんてはないけど、職人として、大事にしているものがある」と、職人の心構えが書かれた「職人の詩」を見せてくれました。今でも大切にされているそうです。

今も本業である大工仕事にも励んでおられるため、健康の秘訣は？と伺ってみると、好き嫌いをしないで、毎日3食きちんと食べること。あとは、少しばかりお酒を嗜むことかなと笑顔で話してくれました。



▲渡邊 敏博さん(79歳)



▲職人として大事にしている「職人の詩」

図書館さ、いぐべ〜。

【お問合せ】
西川小学校図書館 ☎0237-85-0077

■体験型ミステリーツアー記念展

4月に開始する体験型ミステリーツアーを記念して、図書館ではミステリー一本の特集展を開催しています。

浅見光彦シリーズやアガサ・クリスティなど、国内や海外のミステリー一本を多数展示貸出しています。ぜひご来館ください！



この広告枠を発見されたあなたへ

広告枠を発見いただきありがとうございます。町広報誌「NETWORK にしかわ」では広告を掲載いただける事業者を募集しております。

詳しくは右記二次元コードよりホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
つなぐ課

☎0237-74-2112 ✉tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp



4/25 オープン

HOBIE BASE GASSAN

詳しくはこちら

子供会や学年行事など団体予約大歓迎!

月山湖に 幻の滝・水没林が出現!

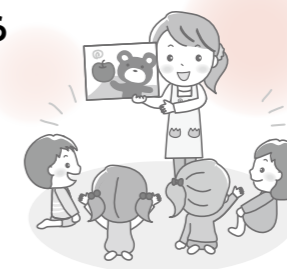
お問合せはこちら

株式会社 月と山 ☎0237-84-0655

5月のおはなし会

5月16日(土曜日) 10時30分から

- ・おむすびさんちのたうえのひ
- ・コックモーモー
- ・ワニさんのおまけつきレストラン
- ・かくしたのだあれ
- ・金のがちょう



令和8年4月より
図書館の休館日が
変更になりました。

変更前 水曜日
↓
変更後 月曜日

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

月山カヌーセンターオープン ダムオープン化認定書贈呈式

4月24日、寒河江ダム河川空間のオープン化指定書伝達式がフェリシア月山カヌーセンターにて行われました。ダムのオープン化により、ダム湖面等で観光誘客事業としてHOBIE（ホビー）やレジャーカヌーなどを行うことができるようになります。贈呈式終了後にホビーの体験会を実施しました。

寒河江ダム周辺は、観光を通じて文化遺産の保全や持続可能な開発に取り組む優良地域としてベスト・ツーリズム・ビレッジにも選定されるなど、国内外に広く発信されることが期待されます。

続いて、翌日、4月25日には、フェリシア月山カヌーセンターの安全祈願祭が関係者出席のもと執り行われました。



▲出席者による記念撮影



▲安全祈願祭の様子



▲乗船前に説明を受けるクルー達



▲スーツでも乗れるホビー体験会の様子

月山スキー場がオープンしました

月山スキー場オープンにともなう安全祈願祭が4月10日、執り行われました。安全祈願祭には、関係者やスキーヤーなどが参加し、今シーズンの安全を祈ると共に、夏スキーシーズンの始まりを喜びました。

当日は、雨模様でしたが、オープンを待ちわびたスキーヤーやスノーボーダーが次々と月山での初滑りを楽しみました。



▲スキーやスノーボードを楽しむ皆さん



▲安全祈願祭の様子

山形県縦断駅伝に出場しました

4月27日から4月29日にかけて遊佐町をスタートし、山形市のゴールを目指す第70回山形県縦断駅伝競争大会が開催されました。

山形県各地の健脚が一堂に集う今大会に、寒河江・西村山チームに奥山陽斗さん（武蔵野学院大1年生・海味）、松田昇磨さん（山形南高2年生・吉川）が選抜されました。奥山さんは、大会期間中第3区、第29区を快走し3日間の大会期間中、2日間に出場する力走を見せてくれました。



▲力走をみせる奥山陽斗さん

歴史文化資料館&かわどい亭オープンしました

5月1日、西川町歴史文化資料館開館式が行われました。館長の清野幸夫さんは、「今年の特別企画は、“義務造林展”を開催しています。川土居村の理想郷構想とはなんだったのか、町民の方にもぜひ見に来て欲しい」と語ってくれました。さらに、常設展示として西川町の鉱山展なども同時に開催しており、今話題の砂金についても展示しています。

また、同日“かわどい亭”がオープンしました。かわどい亭では、地元の有志12名で料理を作って提供しています。会長の荒木桂子さんは、「料理好きのメンバーが集まって料理を提供しているから楽しい。大変なこともあるけど、お客さんから美味しかったと言ってもらった時はとても励みになる。」と教えてくれました。

ぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか。



▲開館式で挨拶する清野館長



▲当時を知るための貴重な資料



▲【かわどい亭】新作の手作りハンバーグ

丸山薫記念館がオープンしました

4月24日、丸山薫記念館の開館式を開催いたしました。

丸山薫先生は岩根沢で約3年間生活し、その間、俳句会や短歌会を開いたり、文学冊子「こぶしの花」を発行されるなど、地域に文化の灯をともしました。

今年度の展示テーマは「丸山薫と地域の人々の交流について」です。地域との関わりの中で、丸山薫先生が果たした役割について、当記念館を訪れ考えてみませんか。

当記念館には、先生が残した作品のほか、昨年度の「青い黑板賞」受賞者の作品なども展示されています。ぜひ、ご来館ください。



▲丸山薫記念館開館式

春の陽だまりで自然散策と詩を読む会開催

4月25日、春のやわらかな陽気のもと、岩根沢地域で自然散策と詩を読む会が開催されました。道沿いに咲く野の花を眺めたり、参加者同士おしゃべりを楽しみながら散策されていました。

道中では所々で立ち止まり、丸山薫先生の詩を朗読。自然の中で詩に触れる、静かで味わい深い時間を過ごされていました。散策後は丸山薫記念館内でお茶会も開かれ、春の一日を満喫するひとときとなりました。

散策は、10月まで毎月第4土曜日に開催されます。次回は5月23日(土)に開催予定です。ぜひご参加ください。



▲詩碑の前で詩を朗読する参加者

◇スーパーマーケットの挑戦

大学ではコンピューター関係の学部で学び、就職活動も行って見たものの、コンピューター関係の仕事に違和感を感じていました。そんな時、スーパーマーケットで仕事をする機会があり、精肉や鮮魚などを担当させてもらい、スーパーマーケットの面白さに気づかされ、この業界で働くことを決めました。

西川町は“山菜の町”として有名ですが、手軽に山菜を楽しむことが難しいのかなと思っています。実は、山菜料理を提供するまでにはいろんな手間がかかるため、手頃な価格で提供するには、工程の見直しなどを行う必要があります。そこは今後の課題ですが、チャレンジしていきたいです。

スーパーマーケットが持つ役割だけでなく、西川町に訪れてくれるきっかけを今後も提供していきたいと思っています。



フレッシュマートシブヤ (海味)

しぶや ひろゆき
渋谷 博之さん (42)

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

統計調査員辞令交付式及び調査員説明会を開催！

4月30日(木)、役場で「令和8年経済センサス-活動調査」の統計調査員辞令交付式及び調査員説明会を開催しました。

このたび、鈴木嘉則さん(大井沢)、山口伸子さん(綱取)、山内博雄さん(海味)、渡邊昇司さん(睦合)の4名が山形県知事から辞令を受け、統計調査業務に従事することになりました。

本調査は、全産業分野の売上(収入)金額や、費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、企業等の経済活動を明らかにするとともに、各種統計調査の母集団情報を得ることを目的とした統計法に基づく調査です。統計調査員が連絡、訪問した際は、統計調査にご協力ください。



▲辞令を交付される統計調査員

町営バス運行の安全を祈願

4月27日、路線バス及びスクールバスの安全祈願祭が行われました。この祈願祭は、バスの運行管理・運転業務を受託している月山観光タクシー(株)が毎年4月に開いているもので、同社の社員やバス関係者、町関係者など約30名が出席し、今年一年の無事故運行を祈願しました。

月山観光タクシー(株)の川木俊則社長は、「私たちは、生活や通学の足として、さらには観光の足として、お客様を目的地まで安全に送り届けるという使命を担っている。特にこれからの時期は大型連休を迎えることから、交通量の増加が予想される。健康管理に留意し、くれぐれも事故の無いよう緊張感をもって運行いただきたい。」と話し、業務遂行と安全意識の向上を誓いました。

町でも町内唯一の交通機関として、利用者がより安心して快適にバスをご利用いただけるよう、地域の足の維持確保に努めてまいります。



▲町内交通を守る安全祈願祭参加者

地域のスポーツを支える新体制がスタート

令和8年度の改選に伴う西川町スポーツ推進委員の委嘱状交付式を5月7日に開催しました。

今年度は、新たに志田浩一さん(大井沢)、白田和穂さん(睦合)が委員として任命されました。

スポーツ推進委員は、地域におけるスポーツ活動を支える存在として、住民の皆さんの運動機会の充実や健康づくりの推進に取り組んでおり、子どもから高齢者まで幅広い世代が参加できるよう、それぞれの地域やニーズに応じた活動を展開しています。軽スポーツの普及や指導をはじめ、ミニデイ活動などの健康づくり事業の支援を通じて、誰もが気軽に参加できるスポーツ環境づくりを進めていきます。



▲新体制となったスポーツ推進員の皆さん

荒木政幸さん、武田孝吉さんに自衛官募集相談員委嘱状が交付されました

4月21日、西川町役場において、西川町自衛隊協議会の荒木政幸さん(沼山)、武田孝吉さん(間沢)のお二人に、西川町長・自衛隊山形地方協力本部長の連名で自衛官募集相談員委嘱状が交付されました。荒木さん、武田さんは元自衛官であり、ご子息も現役の自衛官として勤務されており、自衛隊協議会においてもご活躍いただいております。

自衛官募集相談員は自衛官募集の広報や、志願者への情報提供などを行っていただく方達です。



▲委嘱状も交付された荒木政幸さん(左)、武田孝吉さん(右)

ハイアール・ジャパンセールスとの包括連携協定を締結

4月22日、ハイアール・ジャパンセールス(株)様(大阪府)と包括連携協定を締結しました。本協定により、最新技術を搭載した家電を活用し、町の医療現場を支え、災害における物資の優先供給など多面的な連携を進めていきます。

さらに、洗濯機1台と水拭・ソファ掃除機9台を寄贈いただきました。寄贈いただいた製品は、町立病院、小学校、中学校、保育園で使用させていただきます。



▲(左)乾副社長、(右)菅野町長



▲提供いただいた水拭・ソファ掃除機

郵便局ミニ対話会 ご意見・要望における回答

参加者 居住地域	ご意見等	回答
大井沢	歯科診療所について、支所2階にある為、階段の利用が負担となり、居住地域外の医療機関まで足を運ぶ人もいます。色々決まりがあるようなのでなかなか難しいと思うが、温泉館の大広間あたりでできると利便性が高まりよいのではないかと。	歯科診療所は医療法に基づく施設基準があり、必要な設備(滅菌、消毒、医療機器)を整え、感染防止策を講じたうえで、患者さんに対して安全で質の高い医療を提供することが必要です。現在の場所での診療に、ご理解をお願いします。 ☎0237-74-4406 【健康福祉課保険給付係】
水沢	道の駅にドッグランができたようだが、囲いの柵が雪で倒れないか心配だ。冬期間の取り外しは可能か。また、犬の散歩をしている方を多く見かけるが、糞の処理をしない飼い主もいるため、飼い主が責任をもって糞を処理するように注意喚起の看板設置をすればいいと思う。	ドッグランの囲い柵は、基礎のある雪に強い構造を採用したため取り外すことはできませんが、除雪時は破損等することがないように、指定管理事業者側と打合せをいたしました。また、ご利用いただく際の一定のルールについては、町内利用者のご意見も踏まえながら策定し、掲出することとしております。なお、4/24にオープンいたしましたのでぜひご利用ください。 ☎0237-84-0574 【かせぐ課商工係】

【お問合せ】 つなぐ課町民つなぐ係 ☎0237-74-2112

~おめでとうございます~ Congratulations!

それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介いたします。

※敬称略

第67回西川町剣道大会開催

3月29日、西川中学校体育館にて第67回西川町剣道大会が開催され、小学校から大人まで約30名が参加しました。結果は次の通り。



【小学生男子の部】

優勝：高橋 明輝
準優勝：奥山 楓門
第3位：高橋 優心



【小学生女子低学年の部】

優勝：大泉 真帆
準優勝：佐藤 想依
第3位：山木 重
第3位：齋藤 蒼乃



【小学生女子高学年の部 Aリーグ】

優勝：松田 深鈴
準優勝：岡田あさひ
第3位：眞壁 真央



【小学生女子高学年の部 Bリーグ】

優勝：山木この実
準優勝：大泉 真奈
第3位：岡田みつき



【中学生男子の部】

優勝：尾形 優斗
準優勝：奥山 拓門
第3位：工藤 勇斗



【中学生女子の部】

優勝：奥山美桜里
準優勝：奥山結愛良
第3位：奥山 実咲



【一般女子の部】

優勝：奥山 葉李
準優勝：宮林 優来
第3位：工藤 春香



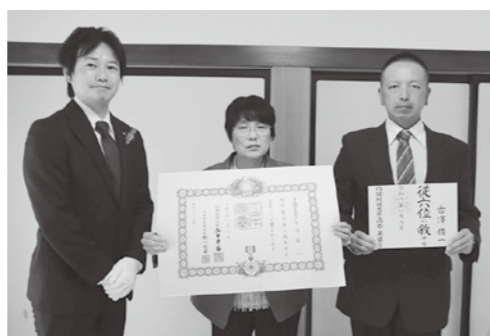
【一般男子の部】

優勝：尾形 順一
準優勝：佐藤 清
第3位：渋谷 智之
第3位：妻沼 徳浩

故 古澤俊一氏に叙位勲章が授与されました

長年にわたり町議会議員として活躍し、今年1月にお亡くなりになった古澤俊一さん（沼の平）に叙勲（旭日双光章）が授与されました。

古澤さんは平成15年5月の町議会議員選挙で初当選以来、令和8年1月8日までの6期22年の長きにわたり、町議会議員として町政の発展と地域振興のために活躍されました。その間、平成27年5月からの2年間及び平成30年5月からの1年間は副議長として、令和元年5月からの4年間は議長として議会の運営に尽力し、それらの功績により旭日双光章が授与され、4月25日、菅野町長からご遺族に叙勲が伝達されました。



▲叙勲（旭日双光章）を授与

令和8年度 山形労働局委託 高齢者活躍人材確保育成事業
人生の選択肢を増やしたいシニアの方へ

会員募集中

●働きたい・地域貢献したいシニアの皆さんのご入会をお待ちしています。
●仕事につながる講習会や生活に役立つ楽しいセミナーも開催しています。
～企業の皆様へ業務のサポートに、地域のシニアの力をご活用ください～

新たな生きがいに。
あなたの
経験と知識をぜひ
活かしてください!

一般社団法人 西川町シルバー人材センター TEL.0237-74-3356
〒990-0702 西村山郡西川町大字海味437番地2 西川町福祉センター内

公益社団法人 山形県シルバー人材センター連合会 〒990-0041 山形市緑町一丁目9-30 緑町会館3階 TEL.023-626-3566

にしかわ保育園

わいわいひろば

保育の理念
★子どもに愛と生きる力を

保育目標
★雪のようにきらきら輝く子 ★太陽のようにつよくたくましい子
★緑のようにやさしくあったかい子

大切にしていること
★しっかり看つめること ★ぎゅっとハグすること
★自分の興味を満喫させてあそぶこと ★思いっきりカラダを動かすこと
★大人みんなで精一杯愛すること ★大人も育つこと

保 育 園

「子どもが主役～子どもを見つめるまなざしを大切に～」

にしかわ保育園職員全員の今年度の抱負です。時代が変わっても変わらないもの…それは、子どもが主役であること。一人ひとりの「やってみよう」「たのしい」を大切にしながら、子どもが主役の保育を心がけていきます。安心して子育てができるように、子ども達の成長を共に見守り、共に喜び、共に悩んでいきます。子どもにかかわる全ての方が、子育ての応援団です。



▲元気いっぱいの子供たち

わんぱく教室開催!

にしかわ保育園の5才児、4才児を対象に町の管理栄養士さんが「食」のお話のために来園してくれました。5才児クラスでは、給食が提供されるまでの流れや、給食の前のお味見当番の話がありました。子ども達は真剣に聞き入っていました。お味見当番になったお友達は、ちょっとだけ大人体験を喜んでいました。



▲たくさん食べて大きくなります

歯科検診・フッ素塗布を行いました

4月28日、歯医者さんと衛生士さんが来園し、歯科検診とフッ素塗布が行われました。0才から3才のお友達はもちろん泣いてしまっていますが、頑張ってお口を開けてくれます。4才と5才のお友達は、かっこよく大きなお口を開けてくれます。歯科検診やおうちでのみがきもあって、虫歯は減少しています。



▲ピカピカのきれいな歯

子育て支援センター

ぽっかぽか開園します

令和8年度も子育て支援センター「ぽっかぽか」を元気に開園します！親子でのびのびあそんだり、おしゃべりを楽しんだり笑顔が広がる場所です。季節の行事や楽しい活動をたくさん用意して、みなさんのお越しをお待ちしています。



▲たくさんあそびにきてね

名水サミット 開催記念 町の水、町の暮らし

【寒河江ダム】

寒河江ダムは、最上川水系寒河江川を管理する多目的ダムとして整備され、地域の暮らしと安全を長年にわたり支えてきた重要な施設です。

農業用水や生活水の供給・水量調整、発電など幅広い役割を担い、町の安定した水利用と地域産業の基盤づくりに貢献しています。また、安定した水流を保つことによって、川の自然環境を保全しています。

さらにダム湖は、月山の豊かな自然が映り込む美しい景観が魅力で、季節ごとの異なる表情を楽しめる観光スポットとして親しまれています。特に高さ112メートルの月山湖大噴水は訪れる人々を魅了する名物で、近年はカヌーやホビーなどの湖面から見学できる観光コンテンツにも注目が集まっています。

水の恵みとともに発展してきた西川町にとって、寒河江ダムは自然と暮らしを結びつける大切な存在です。



▲月山湖大噴水

9/25
開催



▲「名水サミット in にしかわ」ホームページの二次元コード

今月の表紙



今月号の表紙は春季消防演習の写真です。消防演習では、日頃の練習の成果を発揮し、一糸乱れぬ操法などを披露しました。

防火パレードでは、にしかわ保育園の園児が立派な演奏を見せてくれ、会場は和やかな雰囲気と達成感が入り混じる特別な雰囲気に包まれました。

郵便局長が集落支援員に

町では、地域の実情把握や住民との対話促進のため、昨年度に引き続き、町内郵便局の局長を「集落支援員」として委嘱しました。



交付式では町長から各局長へ委嘱状が手渡されました。各郵便局では、月2回、地域の皆さんの声を伺う「ミニ対話会」も開催しております。ぜひ身近な「地域の相談窓口」として、お気軽にご参加下さい。

【委嘱を受けた局長の皆さま】

- ・西川郵便局長：玉谷荘一氏
- ・間沢郵便局長：荒木尚人氏
- ・西川月山郵便局長：近松和朗氏
- ・大井沢郵便局長：阿部正則氏

●お詫びと訂正● 本誌の先月号(令和8年度4月号)において下記の内容に誤りがありました。お詫びし訂正いたします。

12頁「この町、この仕事」の記事内
(訂正前) 菊麿呂こけし工房(大井沢) (訂正後) 菊摩呂こけし工房(大井沢)

編集雑記

4月から町報を担当することになりました、つなぐ課の工藤と申します。3月まで東京で働いていましたが、帰って来て見ると、西川町にいる時は気づかなかつた魅力的なことがたくさんあると改めて感じています。いろいろな方とお話をさせていただき、その魅力を伝えて行ければと思っています。

(工藤)

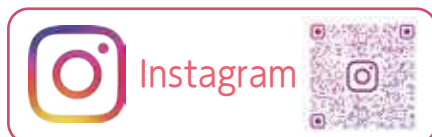


今月の西川景色

月山湖に取材に行った朝、雲一つない晴天の中、湖面が鏡面へと変わった瞬間。”凪”の状態を楽しめるのは、朝の月山湖ならではのかもしれません。



▼以下の4つが町の公式SNSです



5/1 現在の人口と世帯数	人口	男	2,105人	女	2,205人	計	4,310人	世帯数	1,764
()は前月比			(-6)		(-9)		(-15)		(-6)